

事業実績／中核館である美幌博物館と、隣接する美幌みどりの村森林公園キャンプ場において、生き物〔植物〕にふれあえるフィールドとして、キャンプ場の魅力を発信する事業を行った。

【事業1 野外での植物との触れ合いを軸としたアウトリーチ活動】

(1) 小・中学校と連携した学習教材の作成事業

① 森をたんけんしながら学べるワークブックの作成配布（ワークブック作成、樹木プレート作成）



美幌町内小学校
4～6年生児童
全員へ配布。

15種の樹木プレート ▶



② 小中学校の教員へのPR活動の実施（PR活動）
（2021/7/6 美幌町教育委員会 小中学校長会議；15名）



各学校長へ、
配布への理解と
積極的な活用を
お願いしました。

動画の一コマ ▶

③ リモート学習する子どものための動画配信（動画配信）
（2022/1/8より 美幌町教育委員会 YouTube 配信）
<https://www.youtube.com/watch?v=312F-DHXMUo>



(2) 社会人のための体験講座 座

① 植物観察講座の実施（体験講座1、アンケート1）（2021/10/9 初心者からのコケ観察；参加者24名）



《参加からの声；アンケートより》 「コケがあんな小型の虫めがねでのぞいただけで思いもしない種々な形が目にとび込んできてびっくりでした。」「こけの事を色々おそわり楽しくおそわり美幌は自然が多く、出かけるのが楽しみです。」「顕微鏡やルーペでのぞくマクロの世界で新しい世界に出会えた。」「普断、何げなく見ていましたが、コケの生態の奥深さがわかり、感動しました。」

③ お家時間に自主学習するための植物図鑑の作成（図鑑作成）



◀ 花の色で種類が検索できる図鑑です。ポケットサイズで、野外への携帯ができ、お客様にとっても好評でした。全100ページ、総カラーです。



美幌町内の学校や、北海道内の図書館や博物館に配布しました。また、来館された先着100名へ配布しました。配布は2日間で終了。

【事業2 植物の生活利用を軸としたアウトリーチ活動】

(1) 社会人のための体験講座

① 活け花をととした体験講座の実施（体験講座2、アンケート2）
（2021/7/11 草花を活けてみよう；参加者7名）



《参加からの声；アンケートより》 「木々がいろいろ。実がなっていてめずらしい木ばかりで目をみはりました。又このような機会があればぜひ出席したいです。」「枝を自分で取り、外歩きした事が楽しかった。」「生け花の基本やお花器のことなど勉強になりました。又来たいです。」「初めてみどりの村に来ました。これからも足を運んでみようと思いました。いい時間でした。」

② アイヌ文化における植物利用を学ぶ体験講座の実施（体験講座 3、アンケート 3、レプリカ作成）

（2022/2/12 アイヌ文化の植物利用；参加者 12 名）



▶
イケマという植物のレプリカを使って、花の咲く様子や見分け方を解説。



《参加からの声；アンケートより》 「春になったらあいぬねぎを乾燥させてみそ汁で食べたいと思います！」 「アイヌ語ってむずかしいですね。少しわかって為になりました。」 「次回は生活面についてもお願いいたします。」 「食べられる草が沢山あることに驚きました。私の庭にもある草（花）があり、春に又芽が出るのが楽しみです。」 「普段目にする草木が、どんな風に役に立っているか、使っているかが良くわかり、とても参考になった。」

(2) 幼児のための野外体験

①②③④としての植物を知る野外体験（体験講座 4,5,6,7、アンケート 4,5,6,7）

（2021/5/15 山菜を探す！食べる；参加者 5 組 16 名）



（2021/7/10 縄文火起こしデイキャンプ；参加者 4 組 11 名）



（2021/9/25 秋の落ち葉で遊ぼう！；参加者 2 組 7 名）



（2022/2/5 スノーシューで冬森を探検；参加者 5 組 15 名）



《参加者からの声；アンケートより》 「いろんな野草や山菜を採る事ができとてもおいしく勉強になりました。今後も自分達でやってみたいと思います。」 「火を起こす体験がとても興味深く、火がついた時は感動しました。子供にとってテントを立てたことが初めてだったので、とてもおもしろかったようです。」 「めずらしい植物もたくさん教えてもらい楽しかったです。」 「雪の上を歩いて、森で遊ぶ体験を子どもと一緒にできてよかったです。」

《アンケート結果》

Q. キャンプ場の利用経験は？

- 美幌町のキャンプ場を利用
- 美幌町外のキャンプ場を利用
- 利用経験なし

利用経験がない方も、1 組をのぞき、これからは利用したいという回答でした。
(上記 1 組も、行事には参加したいとのことでした。)



Q. 森へ出かけた経験は？

- あり
- なし

経験がない方も、これからは行きたいという回答でした。本事業が、キャンプ場や森へ出かけることへの動機づけとなったことがわかります。



(3) キャンパーのための工作教室

① キャンプグッズの作成体験（体験講座 8）

（2021/7/23, 24 工作教室 虫よけキャンドル作り；参加者 55 名）

② 学び場としての魅力発信（チラシ作成）

